

第 10 期 財団法人こしじ水と緑の会事業計画(案)

(平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

はじめに

本年度は、遅滞した公益財団法人への移行を早期に達成し、移行後の体制を整える。公益事業については、自然環境の保全活動及び研究活動に対する助成事業と朝日城の森の諸整備活動を柱とする。上記の外、水と緑の自然学校の開催や渋海川をモデルに川に親しむ活動を行い、一般市民への自然体験の機会提供に務めるものとする。

1. 助成事業

助成事業は一般助成、特別助成からなる。一般助成は、公募を行い、選考委員会で決定するもので、基本的に県内での調査研究活動や実践活動を支援する。特別助成は、緊急に助成が必要な事業に対し助成するもので、選考委員会で決定する。

第 7 期助成事業の助成期間が終了したことを受け、第 7 回 (財) こしじ水と緑の会・朝日酒造自然保護助成基金成果発表会を開催する。

なお、詳細は以下のとおりとする。

(1) 一般助成 (公募を行い、選考委員会で決定)

- ・第 9 回助成事業応募受付開始を地元新聞社をはじめ公的窓口へニュースリリースを行ない告知する。(平成 21 年 11 月 1 日)
- ・応募者は、当財団所定の申請書に必要事項を記入し、その他の書類とともに事務局に提出。
- ・応募期間は、平成 21 年 11 月 1 日から平成 22 年 1 月 20 日まで。
- ・助成金の総額は約 750 万円。(1 件あたり最高 50 万円、約 15 件)
- ・助成先の決定は、平成 22 年 3 月 12 日 (金) までにおこなう。
- ・助成金交付式は、平成 22 年 3 月 27 日 (土) に開催予定。

(2) 特別助成 (緊急に助成が必要な事業に対し、選考委員会で決定)

- ・理事の推薦と理事長の承認に基づき、緊急に助成が必要な事業に対し、公募の手続きを経ずに行う。(但し、申請書を提出のこと)

(3) 第 7 回 (財) こしじ水と緑の会・朝日酒造自然保護助成基金成果発表会の開催

期 日：平成 21 年 11 月 1 日 (日) を予定

時 間：13：30 開会、16：30 閉会

会 場：朝日酒造株式会社 事務棟 2 階 会議室

内 容：助成活動団体 (個人) 毎に、持ち時間 10 分にて発表を行なう。

開催に合わせて、予稿集を 300 部作成、来場者に配布すると共に、関係団体・施設へ献本を行う。発表会終了後、希望により財団役員・発表団体・聴講者との交流会をおこなう。

2. 財団独自の事業

当財団がその目的を達成するために、以下の活動をおこなう。

- (1) 「朝日城の森」及び周辺の動植物調査と朝日城の森の基本的な整備活動を継続する。
- ①歩道整備や危険木の伐採、部分的な間伐や林床の整備の検討に着手すると共に、炊飯施設や案内板等を整備し、自然学校や自然観察会など森林体験の施設・フィールドとして利便性を高め、活用をはかる。
 - ②動植物の現況調査を継続する。
 - ③境界道や管理道・城址部の維持管理（草刈・除草や樹木の剪定等）を定期的に行なう。
- (2) 水と緑を尊ぶ心を育てる「水と緑の自然学校」事業を、第8期に引き続き朝日城の森を主会場に、子どもから大人までを対象に行う。
- また、渋海川を会場に河川に由来する自然体験プログラムについても継続する。
- ①酒文化にふれる自然学校（平成21年10月17日予定）
 - ②里山の春を楽しむ自然学校（平成22年4月10日予定）
 - ③樹木に親しむ自然学校（平成22年5月15日予定）
 - ④渋海川と遊ぶ自然学校（平成22年8月7日予定）
- (3) 調査研究事業
- ①動植物調査の実績のある「朝日城の森」に隣接する地域の里地里山を対象に、生態系の変化を定量的かつ長期的にモニタリングする。そして、その異変をいち早く捉え、保全施策に資することをめざす。なお、調査については、(財)日本自然保護協会保全研究部 モニタリングサイト1000里地調査に準拠して継続する。
 - ②渋海川の上流から下流域を訪ねる巡検会を公募にて参加者を求めて催し、渋海川流域の多様な自然に親しむことで、一般市民の河川への理解を深める。
- 期 日：平成21年10月31日（土）
内 容：渋海川の下流から上流を訪ねる巡検会
募集 25名程度

3. 普及啓発事業

- (1) 当財団の活動状況と助成事業の紹介などをするために、情報誌を年6回定期的に発行する。発行月は11月、1月、3月、5月、7月、9月とする。
- (2) 当財団ホームページの定期更新につとめ、財団活動の紹介をおこなう。

4. 組織強化

- (1) 個人会員・法人会員の募集については、機会を捉えて継続しておこなう。
 - (2) 財団活動への理解を広げるために、新潟県内・外会員及び一般市民を対象として、「第7回こしじ水と緑の会に集う会」を日帰り開催（会費制）する。
- 期 日：平成22年4月17日（土）10:00 朝日酒造へ集合（県内外会員共）
19:00 長岡駅前 解散
- 募 集：30名
会 場：朝日城の森
内 容：会員及び一般市民を対象に、自然への理解を深めるミニ講演や身近な自然にふれる自然観察の機会を提供する。

5. 収益事業

当財団の財政基盤強化のために継続してきた収益事業（財団所有の建屋の賃貸収入）は、平成 21 年 11 月末日をもって終了する。

6. 土地取得のための積立

将来的な「朝日城の森」に関わる近接地の取得及び野生動植物の生息環境として重要な里山や水辺などを開発から守るために、土地取得のための積み立てを引き続きおこなう。

7. 新事務所建設資金積立

現事務所の老朽化が進んでおり、新事務所の建替えをおこなう必要から資金積立てをおこない備えるものとする。

8. 公益財団法人への移行事業

先期から継続、早期に公益財団法人への移行をすすめ、手続きを完了する。

以上